

(10) 追跡評価書記載要領

整理 番号	
----------	--

追跡

平成17年度補助事業 事前評価書【記載事項】

法人名	(福) 福社会		
事業名	平成17年度 障害者通所授産施設の建築整備 補助事業		
事業費総額	, 千円	補助金額	, 千円
1. 事業の目的 (事前評価書に記載した事業の目的を記載する。)			
<p>記載例</p> <p>県 地域の3市町村では、障害者通所授産施設が1施設しかなく、在宅の障害者の日中活動の場が不足している。そこで待機者数(20名)に今後の需要予測を加えた人数に対応する定員25名の障害者通所授産施設を建築整備する。</p>			
2. 目的の達成状況 (上記目的に対し、どの程度まで達成されたと判断されるか記載する。)			
<p>記載例</p> <p>1) 予定通り建物が建築できた。</p> <p>2) 現在、建物竣工後1年5カ月が経過し、日平均利用者も23人となり、概ね予定通りの結果が得られている。</p>			
3. 事業の必要性 (事前評価書に記載した本事業の意義、重要性、必要性等を記載する。)			
<p>記載例</p> <p>県 地域の3市町村では、障害者通所授産施設が1施設しかなく、障害者の日中活動の場がまだまだ不足している現状がある。そこで本通所施設を建築整備し、在宅の障害者が充実した生活を送ることを支援し、作した製品を広く一般に販売することにより、利用者の収入確保はもちろんのこと、障害者の就労の現状や可能性を広く社会にアピールする。</p>			

(注)当該補助事業が複数の事業で構成されている場合は、「3.事業の内容」、「4.事業完了後に発生した効果」を各事業項目毎に記載すること。

4. 事業の内容 (事前評価書に記載した事業の内容を記載する。実際の事業実施内容と、事前評価時の内容が異なった場合は、事後評価書に記載した内容を記載する。)

記載例

障害者通所授産施設として、下記施設を建築整備する。

施設名： の家

構造：鉄筋コンクリート造 地上 階建

延床面積： ， m²

定員：25名

5. 事業完了後に発生した効果 (事業完了後に発生したと考えられる事業の効果を記載する。) 波及効果も含む。ただし、直接的関連性の説明できる範囲で記載する。

記載例

本施設の製品の認知が進み、納入先も増え、出荷数も着実に増加しており、売り上げの増加に伴い、工賃を 円から 円へ増額することができた。